

令和元年度 会派調査研究報告書

(視察先1箇所につき1枚)

会 派 名	日本共産党上田市議団
事 業 名	第49回市町村議会議員研修会
事 業 区 分	研究研修 調査

1 上田市での課題と研修・調査の目的

今回の研修会のテーマは、「国保・地域医療再編の動向と自治体」「自治体戦略2040 構想と公共サービスの民営化」「地域公共交通にどのように取り組むべきか」となっており、上田市にとっても重要な課題であり、研修会参加してその内容を上田市政にいかすため。

2 実施概要

実施日時	主催	企画 自治体問題研究所 主催 (株)自治体研究所
令和2年1月27日 13:00~16:50 令和2年1月28日 9:30~16:00	会場	TKP 神田ビジネスセンター

感想(まとめ)・市政に活かせること

研修会の主な内容

1日目：全体会(13:00~16:50)



<自治体財政の基礎と2020年度予算>

講師 森裕之：自治体問題研究所理事・立命館大学教授

- ・2020年度政府予算案の概要を解説しポイントを整理します。
- ・そこから自治体が今後の財政運営においてどのような対応が必要なのかを考えていきます。
- ・その際に必要となるのが、自治体財政のしくみと運用に関する知識です。
- ・この知識を欠いたままでは、予算や決算をみても感覚的にしか捉えられないことになります。
- ・本講演では、地方財政・自治体財政のしくみを丁寧にわかりやすく解説します。
- ・立案した政策を説明するとき、財政のしくみをより深く理解していれば説得力が違います。

・議員力が身につく地方財政講座です。

<以上、第 49 回市町村議会議員研修会の案内チラシから >

自治体の歳入を家計のように身近なものに置き換えてわかりやすい例で基礎学習をした。

2 日目：分科会（9：30～16：00）

<自治体戦略 2040 構想と公共サービスの民営化>

講師 尾林芳匡さん：八王子合同法律事務所弁護士



テーマとしては、自治体戦略 2040 構想にも盛り込まれており、政府が進めている公共サービスの民営化に関して、法律家の見地から問題を明らかにし、公共サービスのあり方について考える。

- 1 自治体の公共サービス、アウトソーシングのあらまし
- 2 PFI を考える
- 3 公の施設の指定管理者制度
- 4 地方独立行政法人
- 5 その他
- 6 各分野の動向
- 7 水道の民営化・広域化を考える
- 8 公共サービスの民営化を考える視点

について詳しい報告があり、公共サービス民営化の動きを法的見地と実例から学習しました。

○PFI 導入した結果発生した問題事例の紹介。

○PFI を進めるため法改定により、国がお金を出すことになり、「PFI は公共サービスを民間の資金とノウハウを活用する」という本来の主旨からゆがみ、矛盾が出ている。

○コンセッションを「運営権」としているがコンセッション(Concession)は本来「利権」という意味であり、コンセッション方式の導入は公共サービスの「利権」を民間に移すということになる。

○他、指定管理者制度・地方独立行政法人・分野ごとの民営化の動向・水道の民営化等。

<まとめ>

公共サービスの民営化について、全国で発生している問題事例を参考に公共サービスのあるべき姿、民営化することについて慎重に議論する必要があり、今後の上田市政に活かしていきたい。

<案内チラシ>

第49回市町村議会 議員研修会

in 東京

新しい発見が、新しい政策をつくる

2020年1月27日(月)・28日(火) 会場:TKP神田ビジネスセンター
〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アペビル3~8F TEL 03-5217-5577

1日目 全体会 13:00~16:50 (休憩・質疑含む)
講演 **自治体財政の基礎と2020年度予算**
森 裕之 立命館大学教授
2020年度政府予算案の概要を解説しポイントを整理します。そこから自治体が今後の財政運営においてどのような対応が必要なのかを考えていきます。その際に必要となるのが、自治体財政のしくみと運用に関する知識です。この知識を欠いたままでは、予算や決算をみても感覚的にしか捉えられないこととなります。本講演では、地方財政・自治体財政のしくみを丁寧にわかりやすく解説します。立案した政策を説明するとき、財政のしくみをより深く理解していれば説得力が違います。議員力が身につく地方財政講座です。

2日目 選科3コース 9:30~16:00 (休憩・質疑含む)
選科A ● 選科A・B・Cのいずれかをお選びいただけます。
国保・地域医療再編の動向と自治体
長友 薫輝 津市立三重短期大学教授
国保・社会保障をめぐる政策動向の現状をふまえ、これからの地域医療を考えます。国保の都道府県単位化が動きだし間もなく2年。進捗状況と連動する地域医療の課題も具体的に見えてきました。2019年9月に再編統合リストに挙げられた全国424の公立・公的病院をはじめとする事例から実態を学びつつ、地域でつくる社会保障のあり方・視点を再考し、地域医療をつくるヒントにしてください。

選科B ● 「自治体戦略2040構想」と公共サービスの民営化
尾林 芳匡 八王子合同法律事務所弁護士 (水島・PFIなどアウトソーシング関連著作多数)
自治体再編の流れのなか、政府は公共サービスの民営化にむけて、新たな法制度や手法を次々と打ち出してきました。これまでの民営化の実態を見ていくと、問題点の見えやすい事例が各地で生じています。守られるべき公共サービスの質を、住民の福祉を充実する豊かな自治体の実現にむけて、各地の事例をもとに考えましょう。

選科C ● 地域公共交通にどのように取り組むべきか 高齢化・人口減少でも住民を元気にする実践から
西村 茂 金沢大学名誉教授
「アクティブな高齢化」から公共交通問題を考えてみます。行きたい時間に行きたい所へ自力で行ける高齢者を増やす。そのためには大都市のみならず農村部・低密度地域でも、活発に移動できる手段を整える必要があります。現在の法制度、財政状況においても市町村にできることがあります。具体的な事例を参考に問題点を整理したいと思います。

企画 ● 自治体問題研究所 主催 ● (株)自治体研究社

* 視察先の写真等がある場合は添付のこと